

今日の給食は、かぼちゃコロッケ（パックソース）、豆腐の中華煮、オレンジ、ご飯、牛乳でした。今日は冬至（杜氏ではない）で、一年中で一番昼の時間が短いとされています。本日南三陸町の日の出時刻は午前6時48分、日の入り時刻は午後4時16分で、昼の時間が9時間27分なんだそうです。仕事柄、毎日、朝晩、人気のない校舎を巡視するのですが、季節によって気温や明るさが違うため、校舎や外の景色の雰囲気や印象が変わります。これまで様々な学校に勤めさせていただき、各校の個人的な「絶景ポイント」があるのですが、伊里前小学校の3階の窓から見る海は、筆舌に尽くしがたい美しさです。季節、天候、朝夕を問わず、ぼんやりと眺める伊里前湾は、何かしら見る者の心の在りようを映し出しているように感じています。本日は、「かぼちゃコロッケ」が登場しました。冬至の日にかぼちゃを食べるとその冬は風邪をひかずに過ごせるといわれていることから、本日の献立に登場したようです。給食センターの皆さんの心遣いに感謝です。昼の時間が短くなってしまふのはちょっと寂しいような気がするのですが、考え方をちょっと変えれば、夜が長くなるんですね。夜長にのんびり好きなことをするのも悪くないかも…。杜氏の精魂込めた作品を楽しむとか…。

